

圏域ワーキング

<開催の目的>

市町村のDX担当者間で意見交換や取組事例の共有ができる場を定期的に設け、DXの推進を図る。

開催概要

- 開催単位 : 圏域グループごとに開催※1
- 開催方法 : 現地・オンラインにて開催※2
- 開催頻度 : 四半期ごと
(各圏域グループ 4回/年)
- 議題 : 事前アンケートにより決定※3

※1 圏域グループについて

北部 12自治体 / 中部 11自治体(宮古島市、石垣市含む)
南部 8自治体 / 離島 10自治体

※2 現地開催について

各自治体に協力を依頼し、役所・役場を会場として開催。(オンラインでも接続可能。)

※3 議題例

「DXに係る取組状況」「DX推進体制」「外部人材の活用状況」
「DX人材育成の取組」「システム標準化・共通化の進捗状況」
「デジタルツールの導入状況や効果、課題」 など

開催の様子

県が企画・運営、参加市町村が開催会場の確保を行い、協働で開催。
参加者からの率直な意見を尊重し、前向きな姿勢で議論を進められるよう、話しやすい雰囲気づくりを心掛けている。

